

があります。

このような状況を踏まえ、名古屋北労働基準監督署では管内事業場の安全衛生担当者に「安全」について今一度考え、リスクアセスメントの理解を深めるべく説明会を開催し、12事業場より13名が参加しました。

説明会では、はじめに名古屋北労働基準監督署



『令和5年度リスクアセスメント説明会』



堀井副署長

堀井泰成副署長があいさつを行い、次に同安全衛生課 矢嶋和平監督官より『第14次労働災害防止推進計画と「安全経営あいち」』リスクアセスメントを通じPQCDSEはひとつにできる』、続いて、同安全衛生課 中村浩史監督官より『リスクアセスメント』についてそれぞれ説明が行われました。



矢嶋監督官



中村監督官

全業種にわたる 労働災害防止推進運動実施中

最新の名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況をお知らせします。

【災害の現状】

- 北監督署管内で令和5年11月に報告された労働災害発生件数は、除くコロナで102件でした。死亡災害が1件発生し、令和5年合計は4件になりました。
- コロナを含む発生件数との差は、令和4年11月は542件、令和5年11月は191件でした。

新しく始まる1年、
気持ちも新たに
安全第一

名古屋北労働基準監督署の労働災害発生状況（除くコロナ）

(件)

業種	令和5年 11月受付件数	令和5年 発生件数	昨年同期 令和4年11月	昨年同期との比較
製造業	18	164	176	-12
建設業	12	95 (1)	71 (3)	24
運輸交通業	15(1)	150 (2)	131 (1)	19
貨物取扱業	2	20	21	-1
商業	23	161	169 (1)	-8
保健衛生業	9	89	68	21
接客娯楽業	3	77	70	7
清掃・ビルメン業	5	69 (1)	64	5
その他の事業	15	156	145 (2)	11
合計	102(1)	981 (4)	915 (7)	66

※ ()内は死亡者数を内数で表しています。労働災害発生状況は、後日修正される場合があります。